

報道関係各位

No. 22-0080A
2023年1月27日
ヒューマンアカデミー株式会社

～国内初の学生特化型ゲーミングギルド設立、スカラーシップ制度で実践～ ゲームをプレイして稼ぐ【Play to Earn】で Web3.0 の次世代ビジネススキームを学ぶ 「GameFi 教育プロジェクト」発足

教育事業を手掛けるヒューマンアカデミー株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役：川上輝之、以下「当社」）が運営する全日制専門校「総合学園ヒューマンアカデミー」は、今後「世界をリードする人材」に成長する一助となる機会を作ることを目的とし「GameFi^{※1} 教育プロジェクト」を立ち上げました。次代を担う若者に対し、Web3.0 の最新技術のひとつであるブロックチェーン技術を用いた NFT ゲームに触れ、「Play to Earn^{※2}」の仕組みを学ぶことで、近未来の「世の中の仕組み」を深く理解するきっかけを提供します。

今回のプロジェクトは、設立趣旨にご賛同いただいた Digital Entertainment Asset Pte.Ltd.（本社：シンガポール、Founder & CEO：吉田直人、Founder & Co-CEO：山田耕三、以下「DEA 社」）と、A.W 株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役：川俣清隆、以下「A.W 社」）との3社合同プロジェクトとなります。

【本件のポイント】

- 日本ではまだ黎明期である「NFT ゲーム」「Play to Earn」など、最先端の GameFi 領域を学ぶ「GameFi 教育プロジェクト」を発足。新しいエンターテインメントと技術を学び、新しい分野・未来の経済を実践的に学ぶことができる
- 国内初の試みとなる学生に特化したゲーミングギルド^{※3}「Academy Guild Games」を設立。本プロジェクトに参加する学生は「スカラーシップ生」となり、無料で NFT ゲームを開始でき、報酬を得ることができる
- 暗号資産に慣れていない日本の若者に対して、その可能性や危険性など正しい知識を身に付けながら Web3.0 について正しく楽しく学べる機会を提供。また、「Play to Earn」が日本の学生への経済支援対策になるかも検証



Academy Guild Games

※1 Game(ゲーム)と Finance(金融)をつなげた言葉で、「プレイすることで、ゲーム外においても価値がある仮想通貨や NFT を獲得し、経済的価値、つまり現実世界のお金を稼ぐことができるゲーム」のことを指す。

※2 遊んで (Play) 稼ぐ (Earn) という考え方。

※3「NFTゲーミングギルド」とは、ゲームユーザー・ゲーム会社・投資家やベンチャーキャピタルなどの間に入って、橋渡しをする機能をもったコミュニティ。

■本件に関するお問い合わせ ■ ヒューマンアカデミー株式会社 担当 芳賀
TEL : 03-6863-9955 FAX : 03-5389-8672 E-mail : ha_info@athuman.com

【本件の概要】

「GameFi 教育プロジェクト」は、日本ではまだ黎明期である「NFT ゲーム」「Play to Earn」など、最先端の GameFi 領域に学生が触れ、Web3.0 の次世代ビジネススキームを実践的に学ぶことを目的として立ち上げました。

A.W 社が運営する学生特化型ゲーミングギルド「Academy Guild Games（以下、AGG）」（<https://academy-guild-games-dev.netlify.app/>）を、DEA 社が教育プロジェクト連携ゲーミングギルドと認定。AGG は、スカラーシップ制度※4 により総合学園ヒューマンアカデミーの学生をスカラーシップ生として採用して、NFT を学生に貸し出します。学生は、DEA 社が運営する NFT ゲーム「Job Tribes」をプレイ。AGG は、そのゲームプレイ実績に応じて、学生に報酬を渡します。この教育プロジェクトを通じて、ゲームをプレイをして稼ぐ「Play to Earn」を実体験できるだけでなく、「なぜゲームをしてお金を稼ぐことができるのか」「クリプト業界は、今後どうなるのか」「未来のために、どのような学びをしていけばよいか」など、GameFi の可能性だけでなく、関連した危険性や問題点を含め正しい知識を身に付けながら学ぶ機会を学生側に提供してまいります。

※4 スカラーシップ制度

NFT ゲーム（ブロックチェーンゲーム）業界で活用されている、NFT を保有している人（オーナー）が、NFT を借りたい人（スカラー）に対し NFT を貸し出し、スカラーが NFT を使ったゲームプレイによって獲得した報酬を分け合う制度。

NFTを貸し出し、ゲームプレイによる報酬を分け合う仕組み



総合学園ヒューマンアカデミーの学生は、スカラーシップ制度を活用することで、高額な初期投資なしに報酬を得ることを可能にします。本来、NFT ゲームを開始する初期費用は5～10万円必要となる場合が多く、若者には障壁となります。そこで、ゲームプレイに必要な NFT を貸し借りする「スカラーシップ」制度を活用することで、この初期投資のハードルをなくし、若者にとって NFT ゲームが始めやすい環境を提供します。

【プロジェクト発足の背景】

インターネット技術の革新（ブロックチェーン技術の発明）が進むにつれて、Web3.0 と言われる「変革」が進行中である昨今、ゲーム業界において、現在主流である「ソーシャルゲーム」の次のモデルとして、「NFT ゲーム（ブロックチェーンゲーム）」が注目されています。このゲームの特徴のひとつとして、一般的に「Play to Earn」と呼ばれる要素があ

り、これは、ゲームをプレイすることで仮想通貨を稼ぐことができる、というのですが、現状、日本国内での認知度は低く、仕組みもよく理解されておりません。しかし、ゲーム業界においては、ゲーム団体によって最近まで禁止されていた「リアルマネートレード」が、NFT ゲームには適用されないことが決定し、大手の国内ゲーム会社が参入を予定しています。新しい領域であるため、理解する、理解されることが難しく、「仮想通貨」の安全性や仕組みに対する不安も存在します。そこで、今回、各企業様にご協力を頂き、スカラシップ制度を活用し、若者に NFT ゲームに触れる機会を提供して人材を育成し、さらには、NFT ゲームの業界発展に寄与することを目的にプロジェクトを立ち上げました。このプロジェクトを通じて、未来ある若者に、新しいエンターテインメントと技術、新しい分野・将来の経済の学びを提供し、業界の健全な発展にも寄与をしてみたいです。

※ゲーミングギルドとは



■株式会社 Digital Entertainment Asset Pte.Ltd <https://dea.sg/jp/>

GameFi プラットフォーム事業を手がける DEA は、シンガポールで 2018 年 8 月に設立された会社です。Play to Earn ゲーム『Job Tribes』や、NFT マーケットプレイス『PlayMining NFT』、メタバースプロジェクト『PlayMining Verse』を展開しています。ブロックチェーン技術を活用し、「楽しむことが価値に変わる」世界の実現を目指しています。

■株式会社 Digital Entertainment Asset Pte.Ltd 山田耕三氏のコメント

このたび、ヒューマンアカデミー様、Academy Guild Games (AGG) 様との先進的な取り組みを発表できることを嬉しく思います。弊社 DEA 社は「エンターテインメントを Web3 でアップデートし、コンテンツとクリエイターを通じて様々な社会問題を解決する」ことを目標とする会社です。次世代のエンターテインメント業界を担う若い人材に、いち早く実際の Web3 プロダクトに触れていただくことは、この目標達成のためにも非常に意義深いと考えています。また歴史と実績で教育業界を牽引されているヒューマンアカデミー様との取り組みを通じ、今回のスカラシップ体験にとどまらない様々な社会有用性の高い Web3 事例の創出にチャレンジしていきたいと思っております。是非ご期待ください！

■A.W 株式会社 <https://aw-inc.co.jp/>

株式会社 A.W(本社：東京都港区、代表取締役：川俣清隆)では、ベンチャー投資の他、仮想通貨技術やブロックチェーン技術の開発支援など、アセットマネジメント事業を展開しております。私達は次世代を担う魅力的なスタートアップ企業や若者への育成支援を通じて、社会課題を解決することを目指しております。また、未来の日本を担う人材同士のネットワーキングを通して、セレンディピティが意図的に生まれるよう活動しております。

■ A.W 株式会社 川俣清隆氏のコメント

web3.0、ブロックチェーン技術は一部難解なビジネスモデルにより、投機的に見られる側面もありますが、5年後、10年後の世界を変えるほどの革新的な技術であると捉えております。ゲーミングギルド「AGG」では、先進的な NFT ゲームを体験できる機会を次々と提供する予定ですが、スカラーである学生には実際に NFT ゲームの仕組みに触れることで、新しいインターネットの扉が開く瞬間を体感して欲しいと考えております。

また、アパレル業界における綿花栽培や電力市場における化石燃料の採掘など、不透明な流通経路を辿る産業の労働者の低賃金問題は長年の社会課題となっておりますが、ブロックチェーンのトレーサビリティ技術を応用することによって、歪な構造が是正され、市場の価値が再分配される可能性にも注目しております。

本プロジェクトに参画するヒューマンアカデミーの学生は突出したパーソナルを持った人材であると想定しております。運営者である私たちも彼らとともに未来の担い手であるという気概を持ち、非中央集権型の新しいビジネスを作っていくと考えております。

■ ヒューマンアカデミー 今堀健治（全日制教育事業部 事業部長）のコメント

私たち、全日制専門校「総合学園ヒューマンアカデミー」は、「新規成長産業」への教育を実践しており、「次代に必要なスキルを学ぶ場」を提供しております。Web3.0、ブロックチェーン技術などインターネット技術の革新が進んでおりますが、新しい領域であるため、日本国内で学ぶ場が少なく、これらを実践的に体感する学びの必要性を感じていました。現在、「仮想通貨」の安全性や仕組みに対する不安も存在し、まだまだ理解が進んでいない状況ではありますが、各企業様にご協力を頂き、新しい領域への学びを提供するプロジェクトを立ち上げることができました。このプロジェクトを通じて、未来ある若者に、新しいエンターテインメントと技術、新しい分野・将来の経済の学びを提供し、業界の健全な発展にも寄与してまいります。



■ ヒューマンアカデミーについて <https://manabu.athuman.com/>

1985年の創設以来、ヒューマンアカデミーは未就学児童から中高生・大学生・社会人・シニア層とあらゆるライフステージにあわせて学びと成長を支援するリカレント教育を推進しています。IT分野、語学・留学、保育、資格・就転職、趣味・教養、ココロとカラダコンディショニング、なりたい人を応援する専門教育など大きく8つのカテゴリで、時代や社会の変化にあわせながら800以上の講座を編成し、あらゆる人々の多様なニーズに対し、学びの提供を行っております。

■ヒューマングループについて <https://www.athuman.com/>

ヒューマングループは、教育事業を中核に、人材、介護、保育、美容、スポーツ、IT と多岐にわたる事業を展開しています。1985 年の創業以来「為世為人（いせいいじん）」を経営理念に掲げ、教育を中心とする各事業を通じて、労働力不足、高齢化社会、待機児童問題など、時代とともに変化するさまざまな社会課題の解決に取り組み、独自のビジネスモデルを展開してきました。人と社会に向き合い続けてきたヒューマングループは、いま世界全体で達成すべき目標として掲げられた SDGs（持続可能な開発目標）にも積極的に取り組んでいきます。SDGs への貢献を通じて、「為世為人」の実現を加速させ、より良い社会づくりに貢献していきます。



会社概要

ヒューマンアカデミー株式会社

- 代表者：代表取締役 川上 輝之 ●所在地：東京都新宿区西新宿 7-5-25 西新宿プライムスクエア 1 階
- 資本金：1,000 万円 ●URL：<https://manabu.athuman.com/>

■本件に関するお問い合わせ■ ヒューマンアカデミー株式会社 担当 芳賀
TEL：03-6863-9955 FAX：03-5389-8672 E-mail：ha_info@athuman.com

■ヒューマングループに関するお問い合わせ■ ヒューマングループ 広報担当 平・若林
E-mail：kouhou@athuman.com